

～鉄道連絡船スペシャルイベント～

開催に合わせ「白鳥」ヘッドマークを掲出します

- 2019年9月28(土)、29日(日)の“鉄道連絡船スペシャルイベント”開催に合わせ、当館車両ステーションに展示されているクハ481-26のヘッドマークを、「ひばり」から「白鳥」(絵入り)に交換して掲出します。
- これに合わせて側面行先幕も「白鳥」のものに変更します。
- この他にも両日は連絡船関係のイベントが目白押しです。ぜひご来館ください

- 掲出日 2019年9月28日(土)～10月7日(月)
- 掲出場所 本館1F車両ステーション485系電車
- その他イベントの詳細 9月10日の当館のお知らせをご覧ください

http://www.railway-museum.jp/news/pdf/20190910_1.pdf



「白鳥」のヘッドマークをつけたクハ481-26

【特急「白鳥」】

1961年10月改正で大阪～青森、上野間を結ぶディーゼル特急として運転を開始。1972年10月の日本海縦貫線の全線電化により電車特急化。寝台特急「日本海」とともに、長く関西地方からの北海道連絡列車としての役割を果たすが、2001年3月のダイヤ改正で廃止となる。

2002年12月の東北新幹線八戸開業で、八戸～函館間の新幹線連絡特急「スーパー白鳥」「白鳥」として復活。2011年12月の東北新青森開業時に青森～函館間に運転区間を短縮。

2016年3月の北海道新幹線開業により再び廃止された。

